

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

施設名：通所介護長浜味覚亭
施設種類：地域密着型通所介護

日時：令和5年3月28日
会場：通所介護長浜味覚亭

出席者
(人数)

利用者代表	0人	第三者委員	1人
利用者家族	1人	出雲市高齢者あんしん支援センター	1人
その他（施設長・生活相談員）			2人

(議題)
活動報告
意見交換

(報告事項)

- 1, 稼働率・登録者・平均介護度・居宅からの紹介状況・平均年齢等。
- 2, 自主事業の利用状況（洗濯・体験利用・配食・延長時間利用・入浴）。
- 3, 一日の流れ。
- 4, 年間行事計画についての報告。(避難訓練、ボランティアの交流状況)。
- 5, 内部、外部研修内容等
- 6, その他

(会議の内容…評価、要望、意見、助言等)

(施設長 参考資料の説明を行う。)

コロナの流行に伴い休業したり、お休みされる方もいらっしゃり利用の延べ人数が前年度を下回っていますが、少し落ち着きを取り戻したように思っています。

職員の配置の問題で土曜日の定員を10人にしています。

利用者様は男性5人、女性30人の登録をされて居ます。

現在最高年齢の方は、99歳、最低年齢の方は77歳の方が通っていらっしゃり年齢の差はありますが、あまり年齢の差は感じません。

今回苦情の件数が今までにないくらい多く反省させられる事が多くありました。職員の入替わりがあった時期に苦情が多く寄せられました。

(相談員 年間行事の報告を行い活動状況を写真で回覧する)

(第三者委員)

苦情や事故は、どんな事がありましたか？

(相談員 事故・苦情報告を読み上げる)

薬の返却ミス

お風呂の湯温が低く風邪をひかれた

根拠のない回答をした事

内服の渡し忘れ

新しく入った職員の対応が心配

送迎の対応が心配などがありました。

(第三者委員)

新しく入られた職員は、利用者さんの言われる方へウエイトを置いて自分のカラーでなく味覚亭のカラーまず知る事。利用者に負担を掛けるのではなく自分が変えていくとよいと、思います。

(家族代表者)

いつも楽しく通わせてもらいそんな事は聞いた事ありません。

来る日を心待ちにしておりとても喜んでいます。

利用当初は、ふさぎ込んでいることが多かったですが、味覚亭に通うようになって本当に明るくなり感謝しています。

(あんしん)

外出の機会はどうしておられますか？

(相談員)

コロナ禍の為、以前の様に外出が出来ていないのが現状です。

皆さん外出を楽しみにされている方もおおくいらっしゃいますので、密にならない様配慮しながらドライブに出掛けたりしています。

(あんしん)

外部のボランティアの受け入れはどうですか？

小さい子供さん達との交流は喜ばれますよね？

(施設長)

以前、近くに保育園があり話をしましたが、保育園は行事を年度末に1年間計画される様でなかなか思う様に機会がとれません。散歩のついでに寄ってもらうといいと思いましたが、前の道の交通量が多く横断する事は避けて散歩に行っておられるようです。

行事の際に、余興などをボランティアで来てもらっていましたが、コロナが流行りだしてからお願いする事がなくなりました。

(あんしん)

姿を見るだけで喜ばれる方もおられるので何か機会が作れるといいですね。

(施設長)

検討していきたいと思います。

（第三者委員）

毎月の研修や事故対策もされておられます。

利用者さんから意見を言ってもらえる事はいい事。言える環境はいい事だと思います。これからも職員さんがお互いを高めあって頑張ってください。

ほかにご意見ありませんか。無いようでしたら終了いたします。